



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1233 2020年9月28日

ARIBの動き

アジア・太平洋電気通信共同体無線グループ第26回会合（AWG-26）の概要

1. 会合の概要

AWG (Asia-Pacific Telecommunity Wireless Group) は、アジア・太平洋地域内における無線通信システムの高度化及び普及・促進を目的として、同地域内での無線通信システムに関する周波数の調和や標準化等について検討を行う会合です。同地域各国の無線技術の専門家が参加し、通常年2回程度開催されています。今回は新型コロナウイルスの影響で、Web会議となりました。本会合の議長は Le Van Tuan 氏（ベトナム）でした。

2. 開催の概要

日程： 2020年9月14日（月）～18日（金）

場所： 各拠点（Web会議）

参加者： アジア・太平洋地域の主管庁・民間組織・国際機関等から450名が参加しました。日本代表団として、総務省国際周波数政策室 棚田祐司補佐を団長に58名が参加しました。電波産業会からは、西岡理事、加藤担当部長、小山主任研究員、谷田主任研究員が参加しました。

3. 主要結果

本グループは、周波数、技術、サービス・アプリケーションの3つのワーキンググループ(WG)を設置しており、各WGにおいて課題毎にサブWG及びタスクグループを設置して検討、審議を行いました。

本会合での主な内容は以下の通りです。

(1) WG Spectrum

- ・4800-4990MHzの周波数アレンジメントのレポートが完成し、承認されました。
- ・周波数アレンジメントに関しては、470-703MHz、1427-1518MHz、および1980-2010MHzと2170-2200MHzのレポート作成を議論しましたが、いずれも次回会合へ持ち越しとなりました。一方で1427-1518MHzの周波数アレンジメントレポート作成は検討に4年費やしていることから、次回会合での完成に向け、我が国からも合意形成を促す発言を行いました。
- ・共用検討では、ネットワーク容量増加とユーザ体感の改善を目的としたLAA (Licensed-

Assisted Access) と 5G NR-U の利用可能性に関するレポートが承認されました。

- ・ 1492-1518 MHz、1980-2010 MHz と 2170-2200 MHz における衛星システムと IMT との共用検討などは継続議論となりました。

(2) WG Technology

- ・ 5G システムの 6GHz 以下の周波数への導入状況、同じく 24.25GHz 以上の周波数への導入状況をまとめた APT レポートの作成は、両文書の内容の整合性や、APT 国以外の記載があることの是非など内容の見直しを求める意見が相次ぎ、継続議論が必要となりましたことから、レポート完成時期を 2 会合分延期して AWG-28 の完成予定として作業計画を更新しました。
- ・ ITS に関しましては、C-V2X、mmW-ITS、および VMES(Vehicle-Mounted Earth Stations)の APT レポート案について議論しました。各入力文書は次回 AWG-27 会合に持ち越しとなりましたが、会合間におけるメールベースの検討活動（コレスポネンズ活動）を行うこととし、次回会合までに議論を深めることとなりました。

(3) WG Service and Applications

- ・ 鉄道無線に関しては議論を深めるため、コレスポネンズ活動を行うこととなりました。

(4) その他

- ・ 今回のように完全に Web 会議で AWG 会合を実施するのは初めての試みでしたが、事務局の対応に対し AWG 議長の Le Van Tuan 氏などから謝意が示されました。
- ・ APT 事務局の Areewan Haorangsi 氏の任期は来年 2 月ですので、事務局長としての AWG 参加は今回が最後となり、これまでの関係者の協力に感謝するとコメントがありました。

4. 次回会合のスケジュール：

次回 AWG-27 会合は、2021 年 3～4 月頃に開催予定ですので、Web 会議とするか、集合型会議とするかは、新型コロナウイルスの状況次第となります。

第 10 回 ARIB/DiBEG - SBTVD フォーラム定期会合について

1. 会合の概要

ARIB/DiBEG は、SBTVD フォーラム（ブラジル・地上デジタル放送の標準化組織）と連携して中南米諸国で ISDB-T の普及活動を進めています。コロナ禍以前は、“SET EXPO”（8 月）と“NAB ショー”（4 月）に合わせ定期的に会合を開き、意見交換を行ってきましたが、今年は“SET EXPO2020”がデジタル開催となりましたため、Web 会議形式で、定期会合を開催しました。開催日時は 2020 年 9 月 17 日（木）21 時から約 1 時間でした。

2. 開催の概要

出席者は、ブラジル側として SBTVD-F からジョセ・マルセロ・デ・アマラル氏（会長）、アギナルド・ボキンパニ氏（理事）他、担当者が多数、SET（ブラジル TV 技術協会）からカ

ルロス・フィニ氏（会長）、オリンピオ・フランコ氏（代表理事）、MCTIC（科学技術通信省）からロベルト・コレッティ氏他が出席しました。日本側として DiBEG から菅原議長、NHK 技研から岡野氏、神原氏、NEC から長井氏他、日立国際から宮下氏、ACCESS から星野氏他、JTEC から阪口氏、TBS から穴澤氏他、IPTV-F から武智氏が出席しました。総務省から（放送技術課）福島技術企画官、服部課長補佐他、（国際協力課）金子国際交渉専門官、山本課長補佐、及び事務局として電波産業会から中村担当部長、佐久間主任研究員、磯部主任研究員が出席しました。

3. 主要結果

(1) 次世代地上デジタル放送について

日本側から BMSB 2020（10/27～ 29）で予定されている Advanced ISDB-T のセッションについて紹介し、これらのセッションに NHK、ソニー、Mackenzie Univ.（ブラジル）アカミネ教授ら地上デジタル放送関係者が登壇／参加することの説明があり、意見交換を行いました。

(2) ABNT/ARIB 共同文書の更新について

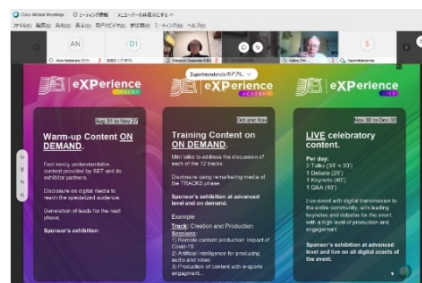
ブラジル側から Ginga Standard の改定について、7月に Ginga Profile D（“DTV Play”）の Test Suite を完成し、ABNT No. 15606 が11月にポルトガル語、続いて英語版が発行予定であること及び DTV Play の最初の受信機は来年中に発売されると説明があり、意見交換を行いました。

(3) EWBS（緊急警報放送）について

ブラジル側から、EWBS の対応ための調和文書作成について、現行の TV2.5 と次世代地上デジタル放送（TV3.0）のインターフェイス等の互換性について留意している旨、説明がありました。日本側からは IEEE Webinar（9/3）で行った EWBS のプレゼンテーション内容及び ISDB-T 採用国で EWBS の規格が統一されることの重要性について説明がありました。

(4) SET eXPerience について

今年はコロナ禍のため、“SET EXPO2020”を通常の 8 月開催から一旦 12 月開催に延期しましたが、コロナ禍が収まらないため、“SET eXPerience”としてデジタル開催とする旨、SET のカルロス・フィニ氏（会長）、オリンピオ・フランコ氏（代表理事）が紹介しました。“SET eXPerience”として 8 万人の集客を目標としています。



”SET eXPerience”概要(Web 会議)

4. 次回会合のスケジュール

来年 3～4 月ごろ、Web 会議で開催予定です。

第 289 回 技術委員会(放送分野)を開催

第 289 回技術委員会（放送分野）を開催しました。

- 1 日時：2020 年 9 月 23 日（水）15 時 30 分から 16 時 20 分まで
- 2 場所：当会第 4 会議室（Web 会議併用）
- 3 議題
 - (1) 前回議事録の確認
 - (2) 放送国際標準化ワーキンググループ活動報告について
 - (3) 第 115 回規格会議の開催について
 - (4) 第 10 回 ARIB/DiBEG-SBTVD フォーラム定期会合について（速報版）
 - (5) CEATEC 2020 ONLINE での ARIB の出展について
 - (6) その他

今週の ARIB 内会合（9 月 28 日～10 月 2 日）

- 9 月 28 日（月）：第 115 回規格会議
9 月 30 日（水）：デジタル放送システム開発部会 映像符号化方式作業班*Web 会議

今週の国際会合（9 月 28 日～10 月 2 日）

参加を予定している会合はありません。

総務省からのお知らせ

電波法施行規則の一部を改正する省令案に関する意見募集

【令和 2 年 9 月 23 日発表】

総務省は、電波法第 102 条の 11（基準不適合設備に関する勧告等）の改正に伴い、電波法施行規則の一部を改正する省令案を作成しました。

つきましては、これらについて、令和 2 年 9 月 24 日（木）から同年 10 月 26 日（月）までの間、意見を募集しています。

詳細については、[【令和 2 年 9 月 23 日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp